

令和6年4月20日

令和6年度 福岡県立対築城特別支援学校 P T A 総会 校長あいさつ

本年4月1日付けで本校第19代校長を拝命いたしました北野琢磨と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本日はお忙しい中、P T A 総会にご出席いただき誠にありがとうございます。

4月9日の第15回入学式では、肢体不自由教育部門4名、知的障がい教育部門54名、併せて58名の新生を迎えました。

これによって、本年度の児童生徒数は、肢体不自由教育部門小学部17名、中学部8名、高等部9名、合計34名、知的障がい教育部門小学部68名、中学部、51名、高等部82名、合計201名、両部門合わせて年生235名です。

なお、本年度の職員は全員で140名です。

新学期が始まって約2週間となり、児童生徒たちは新しい環境にも少しずつ慣れてきて、元気な声や素敵な笑顔が見られるようになってきているところです。

さて、着任した日、校長として職員には次の3つのキーワードを伝えました。

1つ目のキーワードは、「丁寧」です。

これは、児童生徒に対して丁寧な教育活動を行うこと、保護者の皆様に丁寧に対応すること、自分が日々やるべき業務を丁寧におこなうこと、先生同士のコミュニケーションを丁寧に行うということです。

2つ目のキーワードは、「覚悟」

これは、職員一人一人が自分の業務を「覚悟」をもって行い、自分の責務をはたすということです。

3点目は「打って出る築城特別支援学校」

これは、本校の魅力をどんどん外部に発信し、開かれた学校づくりを行うということです。

保護者の皆様におかれましては日ごろから P T A 活動について、様々な面で、協力いただき本当に感謝しています。

本校の校訓は「元気で、仲良く、たくましく」です。そのような児童生徒を育成するためには保護者の皆様のご理解とご協力が欠かせません。本年度もこれまで同様、保護者の皆様と本校教職員がお子様の「将来の自立と社会参加」という同じ方向を目指して力を合わせていくことができればと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

以上であいさつとさせていただきます。